



# 五輪の峰

64号

平成18(2006)年

5月23日

発行

広島県立加計高等学校

ホームページでもごらんになれます。

<http://www.kake-h.hiroshima-c.ed.jp/>

校訓 ~「自主」「誠実」「気魄」~

## 長い間お世話になりました。

~ 離任式 ~



平成18年度の人事異動で、9名の先生方が加計高校を後にされます。



生徒会より感謝の言葉、記念品贈呈

(裏面に続く)



番外編

## 登校指導中!!

熱心に自転車通学のマナーを説明する坂本先生



道路は端を通りましょう。



生徒が主に利用する広電バス

# 転任の先生方より加計高生へメッセージ

「山村は宝の山」と云われています。山の中の学校として、誇りを持って学んでください。  
 「よい生徒はよく聞く」  
 「秀れた生徒はよく考える」  
 「立派な生徒は夢の実現に向かう」と思っています。  
 私は「立派な教師は生徒の心に火を付ける」と聞きました。これを目指してこれから生きていこうと思います。  
 加計高校の益々の発展を祈っています。

石田 勝 則



加計高校には、2年間という短い期間しか在籍することができませんでしたが、生徒の皆さんや先生方はもちろん、保護者の方や地域の方にお世話になったことを感謝しています。  
 とても楽しく、充実した時間を過ごすことができました。自然と伝統文化の中で学ぶ学校としての探究活動の時間や体育祭、加計高祭など、人数が少ないながらも一生懸命取り組んでいた皆さんの姿が思い出されます。これからも地域に根ざした学校として、ますます元気に加計校が発展すること祈っています。

前 眞 一 郎



4月14日、離任式の出席をするため191号線を通って加計高校へ。沿道の、対岸の、山々の、そして校庭の桜の美しいこと。花は散っても、咲き誇る万朶の桜の美しさを忘れることはありません。この加計高校での7年間も同じです。加計高校での経験を糧にして、新たな場所で成長していきたいと思えます。どれだけ成長できるか、ライバルはいつも生徒のみなさんです競争です。地域の皆様にも大変お世話になりました。ありがとうございました。

国語科 児 玉 優 子



僕は『あきらめない』という言葉が大好きです。どんな困難なことも一生懸命に努力すれば不思議と解決できたり、助けてくれる人が隣にいます。また、結果的に失敗しても、真摯に頑張る姿は、人の心を動かすものです。では、オンリーワンの人生に幸あれ!

数学科 木 本 真 治



皆さん、お元気ですか？ 加計高校では、5年間過ごさせて頂きました。ふり返ってみると、いろいろなことが浮かんでいますが、そのほとんどは楽しい思い出ばかりです。産業技術科の廃科、J.Rの廃止など寂しいこともありましたが、それを乗り越え、よりたくましくなった加計高校が今あるのだと感じています。個人的には、テニス部や陸上部、科学部の顧問をしたり、進路指導をするなかで、生徒の努力する姿に大いに感銘し、元気をもらいました。これからの加計高校の発展を祈りながら筆を置きたいと思いません。さようなら・・・

英語科 岸 本 誠



5年間お世話になりました。過ぎてみればあっという間の5年間でした。生徒に恵まれ、保護者の方々、地域の皆様に支援して頂き、大変ありがとうございました。生徒と過ごす中で生きている実感がありました。

生徒の皆さん、夢を持って生活してください。必ず明るい未来が待っています。また、どこかでお会いしましょうそして、いつも加計高校のことを応援しています。

英語科 三 浦 一 典



加計の豊かな自然に感動し、これから始まる新たな日々ワクワクドキドキしていた頃が、昨日のことのように感じられます。二年間、明るく元気で一生懸命な皆さんの姿から多くのことを学び、大変充実した毎日でした。皆さんと出会えたこと、同じ時を過ごせたこと、本当に幸せに思います。これからも皆さんの活躍に期待し、離れても加計高校を応援しています。何より「元気が一番!」です。ありがとうございました。

保健体育科 坪 井 清 香



みんなにはたくさんのもをもらいました。素晴らしさや、男女の仲の良さを毎日の生活で見せてもらいました。

加計町民として過ごした4年間は私にとって大切な宝物です。このような機会に恵まれたことを感謝しています。ありがとうございました。

家庭科 西 河 愛

